

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 405

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	栃木市消防本部・栃木市消防署／ 附属建物含	住 所	栃木市平柳町 1-34-5
建築年	令和 5 年（築年数 3 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	4,107.28 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	6,685.10 ㎡（うち借地面積 0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	73,918	0	885,468,505	85,500,139	62,034,439
歳 入(B)	0	0	2,429,179	354,166	302,157
コスト(A)-(B)	73,918	0	883,039,326	85,145,973	61,732,282

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備している。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 406

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署 大平分署	住 所	栃木市大平町蔵井 2001-2
建築年	昭和 47 年（築年数 54 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	293.95 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,309.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,849,812	2,955,788	1,760,951	2,154,497	1,728,602
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,849,812	2,955,788	1,760,951	2,154,497	1,728,602

3. 施設の状態

点検・診断結果	ネットフェンスの変形、外れ及びぐらつき、基礎の破損がみられるため修繕が必要。 壁に鉄筋露出部分があるため早急な修繕が必要。 地盤沈下による床傾斜、Pタイルクラック及び階段室手摺のぐらつきが見受けられるため修繕が必要。 分電盤やベントキャップにサビが発生しているため修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	D
方 針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。		

5. 課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。 ・浸水対策

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 407

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署 藤岡分署／付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 81-2
建築年	昭和 53 年（築年数 48 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	393.62 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,312.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,813,807	2,047,443	6,117,749	1,712,562	1,751,537
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,813,807	2,047,443	6,117,749	1,712,562	1,751,537

3. 施設の状態

点検・診断結果	外壁部の劣化、クラック等により、内部への漏水が有り、修繕が早期に必要と思われる。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	D
方 針	・栃木市消防庁舎整備基本構想に基づき整備するが、大型事業の見直しにより、スケジュール及び事業費を見直すこととなっている。		

5. 課題

・著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下
・地盤沈下対策
・雨漏り対策

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 408

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署 都賀分署	住 所	栃木市都賀町大柿 1529
建築年	昭和 47 年（築年数 54 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	290.62 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,286.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,625,449	1,667,543	1,397,810	1,679,748	1,506,517
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,625,449	1,667,543	1,397,810	1,679,748	1,506,517

3. 施設の状態

点検・診断結果	北側 CB 塀の控壁所定のピッチが大きい。（実測値：8.65m、所定値：3.4m） 改善が必要。食堂等の壁にひび割れ及び塗膜の剥離が有る。改善が望ましい。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方角性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	D
方 針	・基本計画に基づき西方分署と統合整備を進めていく。		

5. 課題

・ 著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。 ・ 雨漏り対策

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 409

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署 西方分署	住 所	栃木市西方町金井 293
建築年	昭和 47 年（築年数 54 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	290.00 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,371.00 m ² （うち借地面積 1,028.06 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,119,983	2,163,234	2,312,453	1,811,107	1,737,703
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	2,119,983	2,163,234	2,312,453	1,811,107	1,737,703

3. 施設の状態

点検・診断結果	食堂内壁ペンキ仕上材の剥離及びひび割れが目立つ。 コンクリート壁にクラックが多数あり。補修が必要です。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	D
方 針	・基本計画に基づき都賀分署と統合整備を進めていく。		

5. 課題

・ 著しい庁舎全体の老朽化、各設備の機能低下。 ・ 雨漏り対策

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 410

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	消防署 岩舟分署	住 所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年	平成 20 年（築年数 18 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	779.60 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	3,320.94 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,193,052	2,673,221	2,344,499	2,583,784	2,152,863
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	2,193,052	2,673,221	2,344,499	2,583,784	2,152,863

3. 施設の状態

点検・診断結果	玄関ポーチのタイル浮き及びクラックが著しいため、修繕が必要。 換気扇作動時に騒音あるため、修繕が必要。 【訓練棟】外壁吹付塗膜が剥離しているため清掃が必要。		
大規模改修年度	R10 頃 R30 頃	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	中規模改修 大規模改修		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・長期的に利用する施設として、適正な管理を行う。		

5. 課題

・個別施設計画に則った適正な維持管理により、長寿命化を図る。

1. 施設概要

カルテ No. 411

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 1 消防庁舎		
施設名	晃石山局（デジタル無線鉄塔及び局舎）	住 所	栃木市皆川城内町 2487-3
建築年	平成 26 年（築年数 12 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	38.46 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	453.00 m ² （うち借地面積 375.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	通信指令課
利用状況	・無線通信等		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	6,824,889	3,209,815	4,095,773	3,160,699	3,121,222
歳 入(B)	0	0		0	0
コスト(A)-(B)	6,824,889	3,209,815	4,095,773	3,160,699	3,121,222

3. 施設の状態

点検・診断結果	シーリング劣化及びネオシールの剥がれの為対策を推奨。 火災受信盤の内臓電が 2014 年製の為交換を推奨。 消火器 3 本 2025 年交換実施。 局舎内雨漏り箇所あり。		
大規模改修年度	R5	改修後の予定使用年数	4 0 年
大規模改修内容	防水、防錆等補修作業		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・停電時において非常用発電機燃料不足による燃料搬送手段。

1. 施設概要

カルテ No. 412

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団本部分団（栃木）	住 所	栃木市旭町 22-5
建築年	平成 6 年（築年数 32 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	16.50 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	208.89 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要 カルテ No. 413

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 分団	住 所	栃木市平柳町 1-27-10
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	38.62 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	113.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用		

2. 維持管理費 （単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	10,675	16,454	26,277	28,555	60,335
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	10,675	16,454	26,277	28,555	60,335

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月より栃木方面隊第 8 分団第 2 部と統合し、施設は栃木方面隊第 1 分団器具置場として利用を開始している。		

5. 課題

1. 施設概要

カルテ No. 414

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 2 分団	住 所	栃木市旭町 22-5
建築年	平成 1 年（築年数 37 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	68.40 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	172,876	169,692	142,980	184,754	185,028
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	172,876	169,692	142,980	184,754	185,028

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 415

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第3分団	住 所	栃木市沼和田町 1-50
建築年	平成 16 年（築年数 22 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	59.20 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	317.46 m ² （うち借地面積 59.20 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	58,200	60,406	51,277	67,976	69,024
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	58,200	60,406	51,277	67,976	69,024

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 416

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 4 分団	住 所	栃木市神田町 3-31
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	38.88 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	77.17 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	54,124	33,193	206,656	41,969	43,846
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	54,124	33,193	206,656	41,969	43,846

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 417

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 5 分団	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 4 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	52.99 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	92.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	34,989	30,550	28,944	37,080	38,257
歳 入(B)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	31,989	27,550	25,944	34,080	35,257

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 418

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 6 分団	住 所	栃木市片柳町 1-12
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	61.88 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	76.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	43,716	60,422	38,475	47,129	47,515
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	43,716	60,422	38,475	47,129	47,515

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要 カルテ No. 419

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 7 分団	住 所	栃木市入舟町 8-25
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	85.00 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	130.16 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費 （単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	61,747	62,333	257,165	74,153	78,086
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	61,747	62,333	257,165	74,153	78,086

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 420

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 8 分団第 1 部	住 所	栃木市大宮町 1580-6
建築年	昭和 55 年（築年数 46 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	37.66 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	42.35 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	15,688	21,618	34,389	25,889	26,957
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	15,688	21,618	34,389	25,889	26,957

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

1. 施設概要

カルテ No. 421

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 8 分団第 2 部	住 所	栃木市平柳町 2-24-34
建築年	昭和 54 年（築年数 47 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	110.42 m ² （うち借地面積 110.42 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	97,126	15,557	15,656	66,140	67,155
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	97,126	15,557	15,656	66,140	67,155

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 422

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 8 分団第 3 部	住 所	栃木市藤田町 57-4
建築年	平成 30 年（築年数 8 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	56.48 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	200.09 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	95,398	87,700	62,851	81,155	33,716
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	95,398	87,700	62,851	81,155	33,716

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 423

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 9 分団第 1 部	住 所	栃木市泉川町 362-1
建築年	昭和 52 年（築年数 49 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.67 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	130.89 m ² （うち借地面積 130.89 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	69,796	43,724	105,416	46,505	45,382
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	69,796	43,724	105,416	46,505	45,382

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 424

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 9 分団第 2 部	住 所	栃木市大皆川町 462
建築年	昭和 58 年（築年数 43 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	109.00 m ² （うち借地面積 109.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	75,517	65,996	57,381	69,377	69,794
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	75,517	65,996	57,381	69,377	69,794

3. 施設の状態

点検・診断結果	赤灯の電球を交換してもすぐに切れる不良。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 425

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 9 分団第 3 部	住 所	栃木市皆川城内町 1860-2
建築年	昭和 49 年（築年数 52 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.31 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	321.38 m ² （うち借地面積 181.81 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	38,169	41,737	32,362	103,845	47,627
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	38,169	41,737	32,362	103,845	47,627

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 426

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 0 分団第 1 部	住 所	栃木市吹上町 544-1
建築年	昭和 55 年（築年数 46 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	35.34 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	138.57 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	13,601	16,033	13,654	15,960	47,702
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	13,601	16,033	13,654	15,960	47,702

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 427

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 0 分団第 2 部	住 所	栃木市川原田町 1225
建築年	昭和 53 年（築年数 48 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	150.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	25,140	27,041	20,684	32,977	44,415
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	25,140	27,041	20,684	32,977	44,415

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 428

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 0 分団第 3 部	住 所	栃木市千塚町 131
建築年	昭和 54 年（築年数 47 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	88.36 m ² （うち借地面積 88.36 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	47,354	52,314	50,614	69,331	71,815
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	47,354	52,314	50,614	69,331	71,815

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要 カルテ No. 429

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 1 分団第 1 部	住 所	栃木市梅沢町 145-6
建築年	平成 8 年（築年数 30 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	52.99 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	103.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費 （単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	7,816	5,202	4,813	11,090	5,687
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	7,816	5,202	4,813	11,090	5,687

3. 施設の状態

点検・診断結果	屋外階段の塗装剥がれ劣化。 網戸劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 430

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 1 分団第 2 部	住 所	栃木市梅沢町 1167-6
建築年	平成 2 年（築年数 36 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	46.37 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	99.33 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	18,648	14,012	6,502	7,051	7,118
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	18,648	14,012	6,502	7,051	7,118

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 431

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 1 分団第 3 部	住 所	栃木市鍋山町 599-1
建築年	平成 28 年（築年数 10 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	53.50 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	410.75 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	33,853	38,930	34,335	31,186	31,081
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	33,853	38,930	34,335	31,186	31,081

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 432

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 1 分団第 4 部	住 所	栃木市星野町 188
建築年	昭和 60 年（築年数 41 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.53 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	109.76 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	6,120	6,430	47,998	7,026	7,058
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	6,120	6,430	47,998	7,026	7,058

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 433

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 2 分団第 1 部	住 所	栃木市惣社町 866
建築年	昭和 56 年（築年数 45 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	294.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	21,902	22,708	16,008	24,823	25,707
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	21,902	22,708	16,008	24,823	25,707

3. 施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥棟の上部鉄板が錆びて劣化。（使用中止）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震を満たすため建替えを要する。 ・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 434

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 2 分団第 2 部	住 所	栃木市田村町 941
建築年	昭和 53 年（築年数 48 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	34.44 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	87.37 m ² （うち借地面積 87.37 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	33,184	31,592	35,071	31,743	31,578
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	33,184	31,592	35,071	31,743	31,578

3. 施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥塔が傾斜。（使用中止）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震を満たすため建替えを要する。
--

1. 施設概要

カルテ No. 435

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団栃木第 1 2 分団第 3 部	住 所	栃木市大塚町 1480-1
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	36.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	51.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	623,372	13,922	29,637	18,143	19,257
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	623,372	13,922	29,637	18,143	19,257

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置 ・自家用車で参集した団員の駐車場の確保。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 436

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団栃木方面隊第 1 2 分団第 3 部	住 所	栃木市国府町 732
建築年	昭和 60 年（築年数 41 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和 9 年度以降に解体予定		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	676	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	676	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から栃木方面隊第 12 分団第 2 部と統合し、施設は廃止した。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 437

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 1 部	住 所	栃木市大平町富田 1645-1
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	112.86 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	318.50 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	54,792	64,074	55,441	69,629	67,331
歳 入(B)	1,500	3,000	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	53,292	61,074	52,441	66,629	64,331

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

1. 施設概要

カルテ No. 438

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 2 部	住 所	栃木市大平町富田 390-13
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	327.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	47,858	45,616	45,011	53,499	55,086
歳 入(B)	0	3,000	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	47,858	42,616	42,011	50,499	52,086

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 439

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 1 分団第 3 部	住 所	栃木市大平町西山田 917
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	670.00 m ² （うち借地面積 670.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	262,974	183,824	178,396	187,487	186,984
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	262,974	183,824	178,396	187,487	186,984

3. 施設の状態

点検・診断結果	軒天が 1 箇所破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 440

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団大平方面隊第 1 分団第 3 部	住 所	栃木市大平町西山田 2955-1
建築年	昭和 58 年（築年数 43 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	243.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和 9 年度以降に解体予定		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	3,468	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	3,468	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から大平方面隊第 1 分団第 4 部と統合し、施設は廃止した。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 441

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団大平方面隊第 1 分団第 5 部	住 所	栃木市大平町下皆川 769-2
建築年	昭和 62 年（築年数 39 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	314.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和 10 年度以降に解体予定		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	6,688	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	6,688	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から大平方面隊第 1 分団第 4 部と統合し、施設は廃止した。		

5. 課題

--

1. 施設概要

カルテ No. 442

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 2 分団第 1 部	住 所	栃木市大平町横堀 632-3
建築年	平成 1 年（築年数 37 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	330.54 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	11,868	14,585	12,495	17,595	14,283
歳 入(B)	0	1,500	1,500	1,500	1,500
コスト(A)-(B)	11,868	13,085	10,995	16,095	12,783

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階天井が脱落。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 443

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 2 分団第 2 部	住 所	栃木市大平町真弓 540-1
建築年	昭和 57 年（築年数 44 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	373.56 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	39,253	43,044	25,756	35,799	36,016
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	39,253	43,044	25,756	35,799	36,016

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 444

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 1 部	住 所	栃木市大平町西水代 3506-1
建築年	昭和 58 年（築年数 43 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	51.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	297.42 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	92,350	61,592	55,406	65,781	836,509
歳 入(B)	3,000	10,500	10,500	10,500	10,500
コスト(A)-(B)	89,350	51,092	44,906	55,281	826,009

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 445

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 2 部	住 所	栃木市大平町西野田 905-1
建築年	平成 19 年（築年数 19 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	52.13 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	339.90 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	29,672	48,088	43,126	103,921	49,621
歳 入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
コスト(A)-(B)	28,172	46,588	41,626	102,421	48,121

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 446

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団大平第 3 分団第 3 部	住 所	栃木市大平町伯仲 1725-2
建築年	昭和 60 年（築年数 41 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	93.31 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	224.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	18,352	17,417	12,597	23,279	31,488
歳 入(B)	1,500	4,500	4,500	4,500	4,500
コスト(A)-(B)	16,852	12,917	8,097	18,779	26,988

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・屋根や壁、建物設備等の老朽化が進んでおり、将来的には大規模な改修が必要になる。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 447

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 1 分団第 1 部	住 所	栃木市藤岡町部屋 677-7
建築年	昭和 62 年（築年数 39 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	141.28 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	37,847	172,989	32,887	43,542	51,786
歳 入(B)	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
コスト(A)-(B)	30,347	165,489	25,387	36,042	44,286

3. 施設の状態

点検・診断結果	雨どいのが大半が破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

1. 施設概要

カルテ No. 448

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 1 分団第 2 部	住 所	栃木市藤岡町富吉 1553-4
建築年	昭和 55 年（築年数 46 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.50 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	211.00 m ² （うち借地面積 211.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	84,328	65,345	39,687	69,147	69,234
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	84,328	65,345	39,687	69,147	69,234

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、周辺施設との複合化や分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・建築基準法改正以前の建築であることから、新耐震基準を満たすため建替えを要する。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 449

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 2 分団第 1 部／付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1195-1
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.70 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	180.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	30,646	34,312	30,768	34,792	33,770
歳 入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
コスト(A)-(B)	29,146	32,812	29,268	33,292	32,270

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 2 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、周辺施設との複合化や分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により、建物全体の老朽化が進んでいる。

1. 施設概要

カルテ No. 450

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 2 分団第 2 部	住 所	栃木市藤岡町藤岡 2402-1
建築年	平成 2 年（築年数 36 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	53.03 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	379.00 m ² （うち借地面積 379.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	95,816	98,422	88,865	101,666	96,512
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	95,816	98,422	88,865	101,666	96,512

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 451

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 3 分団第 1 部	住 所	栃木市藤岡町赤麻 1737-1
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	40,623	37,210	30,324	40,911	40,962
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	40,623	37,210	30,324	40,911	40,962

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階ドア木枠が劣化し破損。（開閉には影響なし）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

1. 施設概要

カルテ No. 452

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 3 分団第 2 部	住 所	栃木市藤岡町大前 598-3
建築年	昭和 57 年（築年数 44 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	154.00 m ² （うち借地面積 154.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	27,189	39,913	22,702	32,030	113,681
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	27,189	39,913	22,702	32,030	113,681

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

1. 施設概要

カルテ No. 453

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 4 分団第 1 部	住 所	栃木市藤岡町甲 436-2
建築年	平成 1 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	21,344	23,701	19,103	27,954	27,618
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	21,344	23,701	19,103	27,954	27,618

3. 施設の状態

点検・診断結果	換気扇が閉まらず。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要 カルテ No. 454

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団藤岡第 4 分団第 2 部	住 所	栃木市藤岡町都賀 1460-1
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.68 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	140.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費 （単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	30,559	33,599	26,584	37,971	36,576
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	30,559	33,599	26,584	37,971	36,576

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・経年により建物全体の老朽化が進んでいる。 ・トイレが汲取り式のため、将来的には水洗式への変更が必要になる。

1. 施設概要

カルテ No. 455

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 1 分団第 1 部	住 所	栃木市都賀町木 812-1
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	51.84 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	86,495	18,020	16,063	18,697	18,909
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	86,495	18,020	16,063	18,697	18,909

3. 施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥塔の手摺りが錆びて外れ。 上階の踊り場が錆で強度低下。 ホース掛け部分が錆びて老朽化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 456

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 1 分団第 2 部	住 所	栃木市都賀町大橋 318-1
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	49.44 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	713.95 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	33,436	138,987	31,291	42,044	57,401
歳 入(B)	420	420	380	380	380
コスト(A)-(B)	33,016	138,567	30,911	41,664	57,021

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 457

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 2 分団	住 所	栃木市都賀町大柿 1601-4
建築年	平成 25 年（築年数 13 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	41.58 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	165.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	42,785	49,725	53,441	67,168	67,479
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	42,785	49,725	53,441	67,168	67,479

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 458

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 3 分団	住 所	栃木市都賀町合戦場 758
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	62.74 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	321,914	41,269	36,194	36,688	36,328
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	321,914	41,269	36,194	36,688	36,328

3. 施設の状態

点検・診断結果	ホース乾燥塔の梯子に歪み。 外壁の煙突（換気扇）カバー外れ。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・トイレ未設置

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 459

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第 4 分団第 1 部	住 所	栃木市都賀町家中 5982-1
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	62.75 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	53,668	46,178	38,855	45,431	30,700
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	53,668	46,178	38,855	45,431	30,700

3. 施設の状態

点検・診断結果	内壁穴有り。 天井剥がれ。 ホース乾燥塔の老朽化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・当該器具置場は都賀総合支所に隣接しているため、都賀総合支所複合化による支所の移転後敷地の利活用の状況によっては、当該器具置場の移転も検討する必要がある。 ・トイレ未設置
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 460

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団都賀第4分団第2部	住 所	栃木市都賀町家中 665-12
建築年	平成 29 年（築年数 9 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	56.48 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	223.61 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	46,893	46,474	27,529	72,603	36,779
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	46,893	46,474	27,529	72,603	36,779

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 461

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第 1 分団	住 所	栃木市西方町金崎 330-9
建築年	平成 4 年（築年数 34 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.80 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	99.90 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	52,056	45,820	42,454	51,774	51,213
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	52,056	45,820	42,454	51,774	51,213

3. 施設の状態

点検・診断結果	屋外階段の塗装剥がれ劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 462

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第2分団	住 所	栃木市西方町本城 521-1
建築年	平成 11 年（築年数 27 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	117.45 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	204.40 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	60,209	61,714	55,023	67,338	67,295
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	60,209	61,714	55,023	67,338	67,295

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 463

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第3分団第1部	住 所	栃木市西方町金井 1370
建築年	昭和 56 年（築年数 45 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	64.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	1,585.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	37,965	132,003	22,896	26,502	26,638
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	37,965	132,003	22,896	26,502	26,638

3. 施設の状態

点検・診断結果	屋外階段接合部から車庫内への雨漏り。 基礎化粧モルタル及び車庫内床面にクラック有。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要

1. 施設概要

カルテ No. 464

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第3分団第2部	住 所	栃木市西方町本郷 816-1
建築年	平成 5 年（築年数 33 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	82.80 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	424.00 m ² （うち借地面積 424.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	93,071	92,479	84,971	94,846	99,092
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	93,071	92,479	84,971	94,846	99,092

3. 施設の状態

点検・診断結果	トイレ天井の雨漏り。 基礎化粧モルタルに複数のクラック有。 外壁継ぎ目の破損。 屋外階段の塗装剥がれ劣化。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・階段部縞鋼板の腐食が危惧されるため、定期的な塗装が必要。

1. 施設概要

カルテ No. 465

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団西方第4分団	住 所	栃木市西方町真名子 1090
建築年	昭和 49 年（築年数 52 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	206.10 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	1,256.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	49,542	46,624	160,515	49,476	49,569
歳 入(B)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	46,542	43,624	157,515	46,476	46,569

3. 施設の状態

点検・診断結果	トイレ使用不可につき封鎖中。		
大規模改修年度	H9	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第1期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・衛生及び使用上の観点からトイレの改修が必要。 ・下水道管の延伸があれば、下水道管への接続が必要。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 466

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 1 分団第 1 部	住 所	栃木市岩舟町静和 2383-2
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	79.49 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	177.32 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	45,498	45,399	40,937	51,029	50,585
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	45,498	45,399	40,937	51,029	50,585

3. 施設の状態

点検・診断結果	窓ガラスひび割れ。 雨樋の破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 467

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 1 分団第 2 部	住 所	栃木市岩舟町曲々島 1181
建築年	昭和 62 年（築年数 39 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	59.20 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	95.99 m ² （うち借地面積 95.99 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	39,859	41,187	34,418	50,764	68,276
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	39,859	41,187	34,418	50,764	68,276

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 468

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 2 分団①	住 所	栃木市岩舟町静 1837-1
建築年	平成 8 年（築年数 30 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	62.10 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	49.58 m ² （うち借地面積 49.58 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	158,943	100,063	84,785	74,458	75,974
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	158,943	100,063	84,785	74,458	75,974

3. 施設の状態

点検・診断結果	網戸破損。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 469

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 2 分団②	住 所	栃木市岩舟町下津原 447-5
建築年	平成 1 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	68.85 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	200.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	56,837	49,656	41,556	49,453	50,162
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	56,837	49,656	41,556	49,453	50,162

3. 施設の状態

点検・診断結果	窓ガラスに穴。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 470

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 3 分団第 1 部	住 所	栃木市岩舟町新里 753-1
建築年	平成 2 年（築年数 36 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	92.74 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	1,061.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	36,358	30,549	26,917	35,060	36,176
歳 入(B)	0	139,590	0	0	139,590
コスト(A)-(B)	36,358	△ 109,041	26,917	35,060	△ 103,414

3. 施設の状態

点検・診断結果	トイレ換気扇故障。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 471

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団岩舟第 3 分団第 2 部	住 所	栃木市岩舟町小野寺 1142-1
建築年	平成 4 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	69.55 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	605.38 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	58,240	63,429	40,578	52,258	51,472
歳 入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
コスト(A)-(B)	56,740	61,929	39,078	50,758	49,972

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 472

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	旧消防団岩舟方面隊第 3 分団第 2 部	住 所	栃木市岩舟町古江 841-4
建築年	平成 9 年（築年数 29 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	57.96 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	185.89 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団組織再編により余剰施設。令和 9 年度以降に解体予定		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	8,049	0	0	261,800	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	8,049	0	0	261,800	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	解体予定。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市消防団再編計画に基づき、令和 3 年 4 月から岩舟方面隊第 3 分団第 1 部に統合し、施設は廃止した。		

5. 課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 473

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団資材置場（旧岩舟方面隊第 3 分団第 4 部）	住 所	栃木市岩舟町小野寺 2479-4
建築年	平成 11 年（築年数 27 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	57.96 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	138.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・岩舟方面隊第 3 分団第 3 部及び第 4 部が統合したことにより器具置場としての機能はなくなったため、消防団の資材置場として使用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,925	1,925	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,925	1,925	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・併せて、将来の状況変化を見据え施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・今後の活用方法についての検討。

1. 施設概要

カルテ No. 474

分 類	18 行政系施設 2 消防施設 2 器具置場		
施設名	消防団本部分団（岩舟）	住 所	栃木市岩舟総合支所敷地内
建築年	平成 18 年（築年数 20 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	85.34 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	120.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	消防総務課
利用状況	・消防団員が使用。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	73,918	56,556	61,641	55,265	45,442
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	73,918	56,556	61,641	55,265	45,442

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・第 1 期適正配置計画期間内は存続とし、適正な管理を行い、長寿命化を図る。 ・将来の状況変化を見据え、分団部の統廃合等を含めた施設の在り方を検討する。		

5. 課題